



平成24年5月1日～3日の
低気圧による大雨に伴う出水状況等について

国土交通省

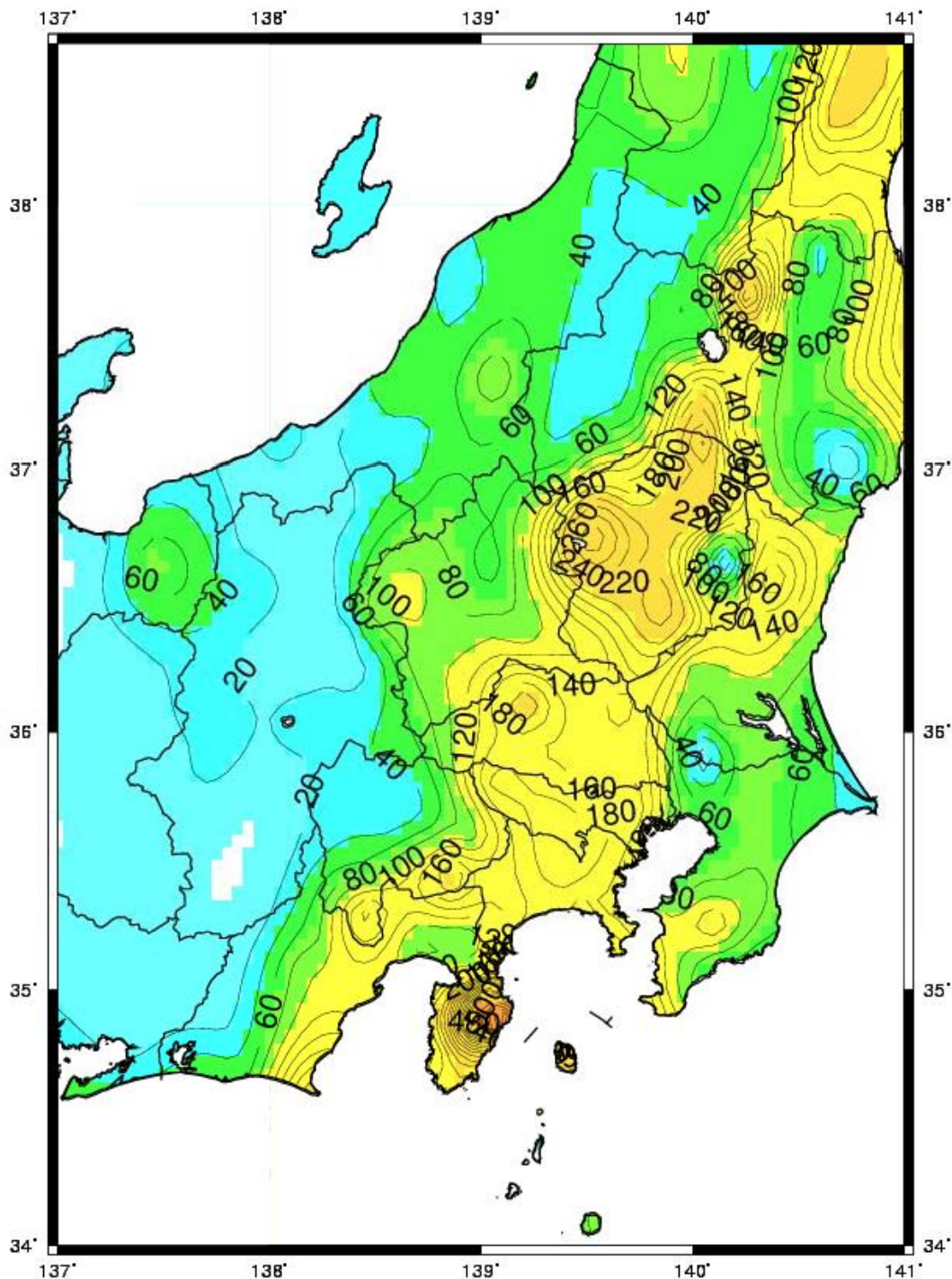
関東地方整備局

荒川上流河川事務所

1. 気象概要

前線を伴った低気圧が太平洋沿岸を西日本から東日本へゆっくりと東進し、近畿・東海・関東の沿岸部を中心に大雨を降らせた。

関東地方では5月2日夜から5月3日夜にかけて降雨のピークとなり、埼玉でも地域によっては累加降水量180mm(気象庁レーダ雨量)前後の降雨となった。



5月1日16時から5月5日16時までの積算降水量分布図
(日本気象協会作成)

2. 荒川上流部における出水・降雨の状況

荒川上流河川事務所管内では、都幾川上流の堂平山・小川、越辺川上流の越生、高麗川上流の吾野、入間川上流の名栗の国交省雨量計で200mmを超える降雨となり、都幾川などの入間川流域で高い水位を記録した。

特に都幾川の野本では短時間・少量ではあったが「はん濫危険水位」を超過し、入間川流域には洪水予報「はん濫警戒情報」が発表された。



- 凡例 ▲ 基準水位観測所 ● 雨量観測所
 ■ はん濫危険水位 ■ 避難判断水位 ■ はん濫注意水位 ■ 水防団待機水位

河川	観測所	本出水での最高水位	水防団待機水位	はん濫注意水位	避難判断水位	はん濫危険水位
荒川	熊谷	3.08m	3.00m	3.50m	4.80m	5.60m
	治水橋	7.72m	7.00m	7.50m	10.80m	11.10m
入間川	小ヶ谷	2.41m	2.00m	2.50m	3.40m	4.00m
	菅間	8.45m	7.00m	8.00m	10.60m	11.80m
越辺川	入西	1.42m	2.00m	3.00m	3.00m	3.20m
小畦川	八幡橋	3.26m	3.00m	3.50m	4.10m	4.90m
都幾川	野本	3.92m	2.00m	3.50m	3.50m	3.90m
高麗川	坂戸	1.75m	1.00m	1.50m	2.20m	2.90m



3. 洪水予報・水防警報の発表状況

■洪水予報 発表状況

実施 区間	洪水予報文の種類				
	【注意報】	【警報】			【解除】
	注意	警戒	危険	発生	解除
荒川	洪水予報の発表無し				
入間川流域	5/3 15:20 (警報解除)	5/3 9:50 12:50	— ※(注)	—	5/3 19:20

(注): 野本水位観測所で「はん濫危険水位」を超えていますが、超過後短時間ではん濫危険水位を下回ることが明らかだったため、「はん濫危険情報」は発表しませんでした。

■水防警報 発令状況

河川	局名	警報種別					
		待機	準備	出動	指示	情報	解除
荒川	熊谷	5/3 8:50	—	—	—	—	5/3 15:40
	治水橋	5/3 12:40	—	5/3 14:30	5/3 20:30	—	5/3 23:00
入間川	小ヶ谷	5/3 6:00	—	—	—	—	5/3 15:50
	菅間	5/3 10:30	—	5/3 11:50	5/3 20:00	—	5/3 22:20
越辺川	入西	水防警報の発表なし					
小畔川	八幡橋	5/3 7:00	—	—	—	—	5/3 16:00
都幾川	野本	5/3 3:20	—	5/3 8:40	5/3 20:00	5/3 10:10	5/3 22:00
高麗川	坂戸	5/3 5:00	—	5/3 7:50	—	—	5/3 17:50

はん濫危険水位
到達情報

4. 出水体制・被害及び地域への支援の状況

荒川上流河川事務所では、32名の職員が出水対応を行うと同時に、状況把握業務として受注者により11班を編成し、出水の状況把握を実施しました。

また、通殿川排水機場(熊谷市)、川島排水機場(川島町)、南畑排水機場(富士見市)をそれぞれ稼働させるとともに、埼玉県桶川市からの要請に応じ、排水ポンプ車を派遣・稼働させることにより浸水被害の抑止に努めました。

なお、荒川上流河川事務所管内では今回の出水に起因する大きな被害は生じませんでした。

■管内排水機場 稼働実績

排水機場	稼働時間	単位排水能力
通殿川排水機場	約9時間	5～10(m ³ /s)
川島排水機場	約16時間	10～30(m ³ /s)
南畑排水機場	約13時間	30～60(m ³ /s)

■排水ポンプ車 稼働実績

出動先	稼働時間	単位排水能力
宮下樋管	約6時間	約0.5(m ³ /s)

■被害状況(H24.5.7現在)

川島町上伊草地先(越辺川左岸2.5k)で、工事完成後間もない箇所、小規模の法崩が発生しました。

